

14 タンデムマス法を用いた新生児スクリーニングの開始にあたって

長崎 啓祐・佐藤 英利・入月 浩美
小川 洋平・菊池 透・浅見 直*
齋藤 昭彦

新潟大学大学院医歯学総合研究科
小児科
新潟青陵大学看護福祉心理学科*

タンデムマス法を用いた新生児スクリーニングの導入が全国的に進められ、新潟県では2013年1月からの開始を予定している。タンデムマス法の導入により、現在の6疾患から19疾患が対

象となり、より多くの児に対して、障害発生の予防効果が期待される。周産期医療に関わる先生方に、新しい検査法であるタンデムマス法についてその利点と問題点について言及し、新たに対象となる疾患の概要について紹介する。

II. 特別講演

羊水塞栓症と産科出血の管理

浜松医科大学産科婦人科学教室 教授

金 山 尚 裕